

2025年5月28日

診療科長 医局長
病棟医長 外来医長
中央診療施設副部長 殿
看護部長 看護師長
事務部長

検査部 外注検査作業室

検査部回報 2025-No.21

外注検査委託業者変更のお知らせ

LSIメディエンス社が品質に係る不適切事案によりISO 15189の認定取り消しを受けたため、同社に委託中の外注検査項目についてSRL社、BML社へ委託先を変更することとなりました。それに伴い、検査方法等が変更になる項目がございます。詳細については、添付の資料または検査部HPをご確認ください。ご迷惑をお掛けしますが、何卒宜しくお願い申し上げます。

< 変更日 >

2025年6月2日（月）より

上記についてのお問い合わせは、外注検査作業室（内線7254）でお願い致します。

1. 委託先変更により検査内容に変更がある項目

【LSI→SRL変更項目】

検査項目	LSI					SRL					変更内容
	検査方法	基準範囲 (-：設定なし)	単位	材料	容器	検査方法	基準範囲	単位	材料	容器	
ハロペリドール	EIA(CEDIA法)	3～17	ng/mL	血清	茶ブレーン	金コロイド凝集法	3～17	ng/mL	血清	茶ブレーン	検査方法
炭酸リチウム	原子吸光分析法	0.3～1.2	mEq/L	血清	茶ブレーン	比色法	0.3～1.2	mEq/L	血清	茶ブレーン	検査方法
L-FABP	ラテックス凝集比濁法	8.4 以下	μg/g・Cr	尿	スピッツ	CLEIA	8.4 以下	μg/g・Cr	尿	スピッツ	検査方法
TSHレセプター抗体（第3世代）	ECLIA法	2.0 未満	IU/L	血清	青分離剤	CLEIA	2.0 未満	IU/L	血清	青分離剤	検査方法
IgGインデックス	TIA/ネフェロメトリー法	Index 0.73 以下		血清・髄液	青分離剤/スピッツ	免疫比濁法(IgG) BCP改良法(血清 アルブミン) 免疫比濁法(髄液 アルブミン)	-		血清・髄液	青分離剤/スピッツ	検査方法
フォン・ウィルブランド因子定量（第Ⅷ因子様抗原）	ラテックス凝集比濁法	血液型O型 42.0～140.8 血液型A,B,AB型 66.1～176.3	%	血漿	黒凝固	ラテックス凝集反応	50～155	%	血漿	黒凝固	基準範囲
第ⅩⅢ因子定量	ラテックス凝集比濁法	70 以上	%	血漿	黒凝固	ラテックス凝集比濁法	70～140	%	血漿	黒凝固	基準範囲
FGF-23	CLEIA	30 未満	pg/mL	血清	青分離剤	CLEIA	19.9～52.9	pg/mL	血清	青分離剤	基準範囲
CA72-4	ECLIA	8.0 以下	U/mL	血清	青分離剤	ECLIA	10.0 以下	U/mL	血清	青分離剤	基準範囲
α1-マイクログロブリン	ラテックス凝集比濁法	9.1～18.4	mg/L	血清	青分離剤	ラテックス凝集比濁法	M 12.5～25.5 F 11.0～19.0	mg/L	血清	青分離剤	基準範囲
α1-マイクログロブリン	ラテックス凝集比濁法	8.3 以下	mg/L	尿	スピッツ	ラテックス凝集比濁法	M 1.0～15.5 F 0.5～9.5	mg/L	尿	スピッツ	基準範囲
1,25-ジヒドロキシビタミンD3	RIA2抗体法	20.0～60.0	pg/mL	血清	青分離剤	RIA2抗体法	成人 20.0～60.0 小児 20.0～70.0	pg/mL	血清	青分離剤	基準範囲
遊離コレステロール	酵素法	34～66	mg/dL	血清	青分離剤	酵素法	30～60	mg/dL	血清	青分離剤	基準範囲
プロテインC抗原量	LPIA	62～131	%	血漿	黒凝固	LPIA	70～150	%	血漿	黒凝固	基準範囲
サイクリックAMP（cAMP）	RIA(PCC法)	6.4～20.8	pmol/mL	血漿	EDTA-2Na	RIA DCC法	11～21	pmol/mL	血漿	EDTA-2Na	基準範囲
第Ⅱ因子凝固活性	PT	74～146	%	血漿	黒凝固	凝固時間法	75～135	%	血漿	黒凝固	基準範囲
第Ⅴ因子凝固活性	PT	70～152	%	血漿	黒凝固	凝固時間法	70～135	%	血漿	黒凝固	基準範囲
第Ⅶ因子凝固活性	PT	63～143	%	血漿	黒凝固	凝固時間法	75～140	%	血漿	黒凝固	基準範囲
第ⅩⅠ因子凝固活性	APTT	73～136	%	血漿	黒凝固	凝固時間法	75～145	%	血漿	黒凝固	基準範囲
第ⅩⅡ因子凝固活性	APTT	46～156	%	血漿	黒凝固	凝固時間法	50～150	%	血漿	黒凝固	基準範囲
第Ⅹ因子凝固活性	PT	71～128	%	血漿	黒凝固	凝固時間法	70～130	%	血漿	黒凝固	基準範囲
先天性疾患染色体検査（分染法）	Gバンド分染法	-		血液・骨髓液	緑ヘパリン	Gバンド分染法	-		血液のみ	緑ヘパリン	材料
総胆汁酸	酵素法	10.0 以下	μmol/L	血清・胆汁	青分離剤	酵素法	10.0 以下	μmol/L	血清のみ	青分離剤	材料
第Ⅷ因子インヒビター	ベセスダ	検出せず		血漿	黒凝固	ベセスダ	検出せず		血漿	PC5	容器
凝固抑制因子検査第Ⅸ因子	ベセスダ	検出せず		血漿	黒凝固	ベセスダ	検出せず		血漿	PC5	容器
TRB（T細胞受容体β鎖）遺伝子再構成《PCR法》	PCR法			EDTA加血液 骨髓液 組織	LSI-22	PCR法			EDTA加血液 骨髓液 組織	EDTA-2Na SRL-H00	容器
レジオネラ核酸同定	LAMP	検出せず		喀痰	LSI-55	LAMP	検出せず		喀痰	滅菌スピッツ	容器
コプロボルフィリン定量（尿）	HPLC	170 以下	μg/g・Cr	尿（または糞便）	LSI-66	HPLC	170 以下	μg/g・Cr	尿のみ	U00(遮光スピッツ)	容器
ペランパネル	LC-MS/MS	-		血漿（または血清）	EDTA-2Na	LC-MS/MS	-		血漿のみ	緑ヘパリン	容器
ラコサミド	LC-MS/MS	-		血漿（または血清）	EDTA-2Na	LC-MS/MS	-		血漿のみ	緑ヘパリン	容器
子宮頸管粘液中顆粒球エラスターゼ	ラテックス凝集比濁法	1.60 以下	μg/mL	子宮頸管粘液	LSI-71	ラテックス凝集免疫法	1.60 以下	μg/mL	子宮頸管粘液	SRL-VP6	容器
HIV-1 RNA定量（TaqManPCR法）	リアルタイムPCR法	検出せず	コピー/mL	血漿	LSI-80	リアルタイムPCR法	検出せず	コピー/mL	血漿	SRL-PSF	容器

マイクロアレイ染色体検査（CGH法）	アレイCGH法	-		EDTA加血液	LSI-13	アレイCGH法	-		EDTA加血液	EDTA-2Na	容器
免疫関連遺伝子再構成（TCR Cβ 1,TCR Jγ）	Southern blot法	再構成を認めない		血液、骨髄液細胞、組織	緑ヘパリン	サザンハイブリダイゼーション	-		血液、骨髄液細胞、組織	EDTA-2Na SRL-H00	容器
マイコプラズマ核酸同定	Qprobe	検出せず		喀痰	LSI-55	LAMP	-		喀痰	SRL-ARR	検査方法、容器
ラモトリギン	LC-MS/MS法	-	μg/mL	血清	茶プレート	LC-MS/MS法	-	μg/mL	血漿のみ	緑ヘパリン	容器、材料
レベチラセタム	LC-MS	-	μg/ mL	血清	茶プレート	LC-MS	-	μg/ mL	血漿のみ	緑ヘパリン	容器、材料
トピラマート	LC-MS/MS法	-	μg/ mL	血清	茶プレート	LC-MS/MS法	-	μg/ mL	血漿のみ	緑ヘパリン	容器、材料
バニールマンデル酸（VMA）	LC-MS/MS法	1.4～4.9	mg/day	尿・血漿	スピッツ/EDTA-2Na	HPLC	1.5～4.3	mg/day	酸性蓄尿	スピッツ	検査方法、基準範囲、材料
タウ蛋白（髄液）	EIA	-		髄液	滅菌スピッツ	CLEIA	171～611	pg/mL	髄液	SRL-XR5	検査方法、基準範囲、容器
リン酸化タウ	EIA	50.0 未満	pg/mL	髄液	滅菌スピッツ	CLEIA	21.5～59.0	pg/mL	髄液	SRL-XR5	検査方法、基準範囲、容器

【LSI→BML委託先変更項目】

検査項目	LSI					BML					変更内容
	検査方法	基準範囲 （-：設定なし）	単位	材料	容器	検査方法	基準範囲	単位	材料	容器	
クリオグロブリン	ゲル内拡散法	-		血清	青分離剤	寒冷沈殿法	-		血清	青分離剤	検査方法
塩基性フェトプロテイン(BFP)	EIA	75 未満	ng/mL	血清	青分離剤	EIA	75 未満	ng/mL	血清	茶プレート	容器
虫卵検査	浮遊法	（-）		糞便	LSI-29	集卵法	（-）		糞便	F-1	検査方法、容器
頸管腔分泌液中癌胎児性フィブロネクチン	ELISA	（-）		頸管腔分泌液	LSI-90	EIA法	（-）		頸管腔分泌液	FN2	検査方法、容器
フォン・ウィルブランド因子活性	ラテックス凝集比濁法	血液型O型 48.2～201.9 血液型A,B,AB型 60.8～239.8	%	血漿	黒凝固	固定血小板凝集法	50～150	%	血漿	黒凝固	検査方法、基準範囲
セレン	ICP-MS	10.0～16.0	μg/dL	血清	LSI-68	原子吸光分光光度法	107～171	μg/L	血清	青分離剤	検査方法、基準範囲、容器

2. 委託先変更により検査内容に変更がない項目

【LSI→SRL変更項目】

サイロキシン結合グロブリン（TBG）	百日咳菌抗体	テオフィリン	尿中トランスフェリン	アポリポ蛋白A-Ⅰ
オリゴクローナルバンド	ジソピラミド	抗筋特異的チロシンキナーゼ抗体	血漿レニン活性	アポリポ蛋白A-Ⅱ
抗カルジオリピン抗体（IgG）	シベンソリンコハク酸	鳥特異的IgG	遊離テストステロン	アポリポ蛋白B
トロンボモジュリン	塩酸ピルシカイニド	抗Sc1-70抗体	パルボウイルスB19 IgM	アポリポ蛋白C-Ⅱ
アクアポリン4抗体	フレカイニド	ループスアンチコアグラント（リン脂質中和法）	TTR遺伝子変異解析	アポリポ蛋白C-Ⅲ
ADAMTS13インヒビター定量	ADAMTS13活性	SPan-1抗原精密	RAS・BRAF遺伝子変異解析	アポリポ蛋白E

【LSI→BML変更項目】

HIV-ジェノタイプ薬剤耐性検査	ALK融合遺伝子	抗リン脂質抗体検査パネル	ロイシンリッチα2グリコプロテイン	肝細胞増殖因子（HGF）
25-ヒドロキシビタミンD	レニン濃度（ARC）	抗GAD抗体（抗グルタミン酸デカルボキシラーゼ抗体）	尿蛋白分画	

3. LSI委託継続となる項目

ダブルフェニブBRAF遺伝子変異解析	先天性疾患染色体検査（FISH法）	アキュジーンm-HBV	尿中総ヨウ素	GenMineTOP がんゲノムプロファイリングシステム
赤血球プロトポルフィリン	HIV-1・2確認検査	ウロポルフィリン	コプロポルフィリン定量（血液）	核酸抽出費※GenMineTop判定不可時
ホモバニリン酸（HVA）（尿）				